

まちかどピックス

8～9月



熱戦！プロ野球が富田林に！

9月14日、富田林バッファローズスタジアムで、プロ野球ウエスタン・リーグ公式戦「オリックス・バッファローズ対広島東洋カープ」が開催されました。

当日は1552人が来場し、選手の熱いプレーに観客席は大盛り上がりでした。

また、試合後にはキッズベースランニングや親子野球教室が実施されました。野球教室に参加した子どもたちは憧れのプロ野球選手との交流を楽しみ、熱心に練習に取り組んでいました。



応急手当の大切さを学ぶ

9月7日、エコー・ロゼで大阪南消防組合が主催する救急フェアが開催されました。これは救急業務および救急医療に対して皆さんの理解と認識を深めてもらおうと実施しているものです。当日は救急車や資機材の展示、応急手当の体験がありました。参加した子どもたちは救急隊員から説明を受け、真剣な表情で心臓マッサージに取り組んでいました。

猛暑に耐え実った復興米

9月に、喜志・東条地区において、東日本大震災の被災地、岩手県大槌町で津波にも負けずに残った稲穂をルーツにもち、JA大阪南をはじめ地元の皆さんにより栽培している「奇跡の復興米」の稲刈りが実施されました。

10月には、市内の小学校4校の教育田でも、各小学校の子どもたちによって稲刈りが実施されます。



喜志地区の稲刈りの様子



健康みつけた！ 私のニュースポーツ

9月8日、市民総合体育館で、「第35回富田林市民スポーツ・レクリエーション祭」総合開会式が実施されました。このイベントは、大人も子どもも楽しめるスポーツ・レクリエーションの普及を目的に毎年開催されています。今年は、「健康みつけた！ 私のニュースポーツ」をスローガンに、9月中、さまざまな競技が実施され、参加者たちは楽しみながら交流を深めていました。

未来の防災リーダーに！

8月22日、富田林小学校でジュニア防災リーダー養成講座が開催されました。

当日は市内の小・中学生12人が受講し、防災に関する基礎知識やいざというときに役立つ技術とともに、自助・共助の重要性を学びました。また、AR（拡張現実）技術を用いた防災まち歩きやドローンの操縦体験なども実施され、子どもたちは楽しみながらも真剣に、防災について学んでいました。



きらめき農業塾第3期閉講式・第4期開講式！

8月24日、すばるホールで、「富田林市きらめき農業塾」の第3期閉講式・第4期開講式が開催されました。

第3期閉講式では、修了証書を授与された14人の塾生が、それぞれ一年間の農家研修で学んだことを振り返り、受け入れ農家への感謝やこれから挑戦していきたいこと、新規就農への思い、各自の農業への意気込みなどを熱く語っていました。

第4期開講式では、市内外から集まった14人の塾生が、それぞれの農業にかける思いを語っていました。第4期の塾生たちはこれから1年間、市内農業者から農業技術だけでなく、農業の楽しさや厳しさも学んでいきます。